

## 都留市民歌

作詞 脇 太一  
作曲 白井 幹也  
補修編曲 下 総 皖一

- 1 朝は明けたり くないに  
富士は晴れたり 雪清く  
希望の光り 輝やきて  
ああ 躍進の陽はのぼる  
われらの都留市 よき都  
あかるき自治の 栄えあり
- 2 恵み満ちたり 野に山に  
流れ澄みたり 桂川  
豊かに幸を うるおして  
ああ 産業の花ひらく  
われらの都留市 よき都  
久遠に若き 力あり
- 3 人は和したり ひとすじに  
意気は揚がれり 高らかに  
文化の虹を 仰ぎつつ  
ああ 建設の鐘は鳴る  
われらの都留市 よき都  
理想に峯ぞる 市民あり

## 八端小唄

古田 拡 作詞  
杉本 一夫 作曲  
三界 稔 編曲

- 1 山は勝山 御正体かけて  
織るは八端<sup>はつたん</sup> 歌声冴えて  
ハタリコハタリコ キリリコトン  
トントン カラリコカラリコトン
- 2 富士の白雪 朝日がさせば  
歳<sup>おき</sup>を打つ手は 川瀬の鮎か  
ハタリコハタリコ キリリコトン  
トントン カラリコカラリコトン
- 3 月の桂の 流れも清く  
花の鹿留<sup>しどめ</sup> 心も弾み  
ハタリコハタリコ キリリコトン  
トントン カラリコカラリコトン
- 4 織り上げましたよ 八端甲斐絹  
昼は六反 夜さりに二反  
合せて八端 織つたとな  
誰れに上げよとて 織つたかな

## 都留音頭

全国公募 作詞  
杉本 一夫 作曲  
三界 稔 編曲

- 1 都留はよい街 八端機場  
織娘可愛いや チョイト きりようよし  
指は白魚生糸の 肌よ  
恋し想いの「恋し想いの 夢も織ろ」
- 2 あれは河鹿か 合図の笛か  
誰れを待つやら チョイト 川明かり  
滝が呼びます 田原の滝が  
しのび逢う夜の「しのび逢う夜の 佐伯橋」
- 3 折鶴もようは 揃いの浴衣  
音頭とる娘は チョイト 都留小町  
揃た心で 皆出て踊りや  
月も浮かれて「月も浮かれて のぞきこむ」
- 4 大名行列 十万石の  
町の格式 チョイト 伊達ぢやない  
今宵うれしい 豊年祭り  
やぐら太鼓に「やぐら太鼓に 気も弾む」  
「 」は合唱

